

そよかせ

通信



2019年10月 No. 2

発行責任者

北本市議会議員 **金森すみ子**

連絡先 金森すみ子とあゆむ会

北本市東間8-230-172

TEL048-542-8794

秋らしさを感じる今日この頃、皆様におかれましてはご清祥のことと存じます。“スポーツの秋”と申しますが、2020東京オリンピック開催まで1年を切り、選手選考も兼ねた様々なスポーツの祭典が繰り広げられています。私はスポーツ好きですが、自身でやるのも良いのですが、最近は観戦（もっぱらテレビですが）で思いっきり応援するのも、心の健康につながると感じております。個人的には、ラグビーに夢中になっております。私の活動をご報告させていただきます。

令和元年第3回北本市議会定例会（8月28日～9月24日）が開催されました。市長提出議案は、決算7件、条例6件、事件議決4件、予算6件、でした。審議の結果、全て可決しました。今議会は、前年度の北本市会計の決算審議が主な内容です。

平成30年度 決算

	歳入 (前年度比)	歳出 (前年度比)
①一般会計	197億2959万円 (-0.3%)	188億8783万円 (-1.2%)
②後期高齢者医療特別会計	8億8228万円 (+6.8%)	8億8132万円 (+13.1%)
③久保特定土地区画 整理事業特別会計	3億1623万円 (-10.1%)	3億848万円 (-9.3%)
④国民健康保険特別会計	73億5904万円 (-18.3%)	71億9725万円 (-15.2%)
⑤介護保険特別会計	45億4955万円 (+6.1%)	44億593万円 (+5.1%)
⑥埼玉県央広域公平委員会 特別会計	61万円	38万円

前年度と比べてみますと、

①一般会計

・経常収支比率（財政構造の弾力性を判断するための指標）は、93.5%から91.8%になりました。

<歳入の構成>

・市税（個人市民税、固定資産税、法人税など）45.3%（前年度比-0.5%）、地方交付税10.4%、国庫支出金13.2%、県支出金5.9%、市債8.2%でした。

→ 減収の要因は、高齢化による個人市民税減と企業収益が減ったための法人税減です。

・『ふるさと納税』が、1億6029万円、前年度の7倍！となりました。

返礼品に、市内に工房がある有名紳士服店のオーダー服補助券を採用したところ、大変好評であったとのこと。ふるさと納税は安定した財源とは言えませんが、

職員のアイディアは評価できるどころです。返礼品には、市内業者 10 数社が協力しています。ふるさと納税サイト“ふるさとチョイス”でご覧になれます。

<歳出の構成>

- ・民生費（高齢者・障がい者・児童・子育てへの福祉、生活保護、医療など）が 42.1%、教育費 10.9%、土木費 7.9%、衛生費（し尿・ごみ処理など）7.4%、消防費 5.2%、公債費（借金返済）11.8%（前年度比+0.7%）でした。

→ 公債費の増は、学校耐震化や庁舎新築工事費の返済が始まったためです。

②後期高齢者医療特別会計

被保険者数は 9601 人（前年度比+6.0%）、被保険者 1 人当たりの補助費（医療費等）は、91600 円（前年度比+5400 円）となりました。高齢化が進んでいます。

⑤介護保険特別会計

被保険者数は 20349 人（前年度比+1.9%）、被保険者 1 人当たりの補助費（保険給付費等）は、20万 5600 円（前年度比+8900 円）となりました。高齢化が進んでいます。

④国民健康保険特別会計

平成 30 年度より保険者（管理者）が市から県へ移行し、会計規模が縮小しました。

令和元年度補正予算

・宮内緑地公園の公有地化 決定

令和元年 6 月議会で、不動産鑑定委託が可決されていました。今議会で、購入費用 1 億 5779 万円が決まり、住民の皆さまの要望がやっと実現されます。

他に…

- ・南部地域整備基金積立金 5000 万円
- ・一般廃棄物処理施設（新ごみ処理施設）整備基金積立金 3000 万円
- ・クラウドファンディング活用型地域活性化事業補助金交付金事業費 1000 万円 など

「北本市いじめ防止対策推進条例」制定

平成 31 年 3 月議会では、内容が不十分であると否決されています。子ども対子どもの関係だけをいじめと定義づけていました。今議会では、教職員など大人たちの責任が明確化された内容となり再提案され、可決となりました。県内で最終の制定です。

「南部地域整備基金に関する条例」一部改正

基金の使い道先として、“南大通り線より南側の整備”と拡大されました。

新ごみ処理施設は今が正念場！

北本市は、鴻巣・行田との 3 市で鴻巣市安養寺に新施設を建設し、令和 6 年から稼働する計画です。ところが、5 月に就任した石井行田市長が、行田市の小針センター（現在の行田市ごみ処理施設）に隣接した土地も含めた建設地の見直しを求め、建設予算も比較検討しようと提案しています。10 月中には現在の予定地での建設予算が示されることになりましたが、構成する各市が負担できる金額なのか？ 何億円になるのか？ 心配なところです。市民生活にごみ処理は待った無しの問題ですが、広域で行う事業は行政間の調整が重要です。金森はごみ関連の派遣議員ではありませんが、新ごみ処理施設建設については注視してまいります。また、一市民として、3R（減量、再利用、再生）を実践し、ごみの削減に努めたいと思います。

金森すみ子の一般質問 (市に適切な市政運営を進めているか、報告や説明を求めるもの)

【健康診断について】

医療費、そして民生費の増大を抑える為にも、健康診断を充実させ、疾病の早期発見、早期治療に取り組むことが大切と考え、質問しました。

Q・がん検診の受診率向上への取り組みについて。

近隣と比べ受診率は高くないが、期間延長やアンケートで意見を求めるなどをしてはいかがか？

A・期間の設定はメリット・デメリットを考え検討していきます。内閣府世論調査では「健康に自信があり必要性を感じないから受診しない」などの回答が多くなっています。

要望…2人に1人はがんにかかる時代、早期発見の意識を持てるよう啓発活動をしっかりと進めてください。

Q・国民健康保険特定健康診査の受診率向上への取り組みについて。

近隣と比べ受診率は高くない。集団健診を取り入れてはいかがか。対象であっても職場で健診を済ませている人を把握する工夫はできないか。

A・受診者の利便性が高いため個別健診を採用しています。職場健診など他の受診状況把握は、難しいのが現状です。がん検診及び特定健診の受診率向上においては、さまざまな取り組みが必要であると認識していますので、今後とも研究していきます。

受診率向上は重要です。北本市の受診率目標は45%ですが、現在は43.6%です。しかし、実際には他で受診している方々（隠れ受診者）もあり、その人数を把握できれば受診率はアップするはず。他で受診する場合は申し出てくださいなど、市民の協力で実数をつかむことは出来ると思うのですが…。

【生涯学習施設、体育センター等の維持管理について】

市内の公共施設は現在92。その6割が造られてから30年以上が経過しており、老朽化が進んでいます。生涯学習施設や体育センターは、災害時避難場所でもあり、暑さ寒さをしのげる、市民の大切な交流の場所でもあります。維持管理が適切に行われているのか疑問に思い質問しました。

Q・老朽化等への対策、市民への影響について。

平成29年3月に「北本市公共施設等総合管理計画」が策定されています。その中で、“事後保全”ではなく、事前に使用不可能な状態を避けるために行う“予防保全”に転換し、計画的な施設保全を実施すると述べています。管理については勿論、予算についても“予防保全”の意識で備え、いち早く対応することが大切と考えますがいかがか？

A・公共施設の不具合、設置機器の故障に伴い、大変御迷惑をおかけしています。今後とも指定管理者との連絡を密にとり対応し、予算の確保については、関係課と調整し、御不便をおかけすることがないように引き続き努めていきます。

担当者の姿勢と努力は答弁から察しますが、今年も各施設で空調の不具合、備品の痛みが進んでいます。北本市は将来公共施設の床面積を50%削減する計画を示しており、公共施設の再編計画は急がなければならない課題です。まだ具体的な計画は出来ていない中で修繕に苦慮するのかもしれませんが、公民館や体育センター等、設置されている限りその目的に沿って利用できる状態にしておく責務があると考えます。

金森すみ子の活動をご報告致します

7月	<ul style="list-style-type: none"> ・広報広聴委員会（12日） ・議会報告会（13日） ・北本地区衛生組合議会運営委員会（17日） ・桶川北本まちづくり議員連盟研修会（19日） ・東間 3、4丁目夏祭り（20日） ・市町村議会議員研修（24～25日） ・北本地区衛生組合議会定例会（26日） ・東間 7丁目夏祭り（27日） 	4年に1度、改選後に北本議会が伺います。
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・新人議員セミナー（2日） ・宮内 1丁目夏祭り、東間 7丁目夏祭り（3日） ・姉妹都市交流会のため福島県会津坂下町へ（4～5日） ・第5区議長会議員研修（7日） ・北本・桶川市自治労主催公務員講座（16日） ・東間 8丁目夏祭り（17日） ・北本市総合防災訓練（18日） ・財政について議員研修（22日） ・令和元年第3回北本市議会定例会（28日～） 	地元の自主防災会の方々と参加し防災の大切さを学び体験しました。
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年第3回北本市議会定例会（～24日） ・きたもと福祉祭り（8日） ・宮内中学校体育祭（14日） ・シルバー祭り（16日） ・北小学校運動会（21日） ・シニアライフプランセミナー（21日） ・北里大学メディカルセンター病院市民講座（21日） ・広報広聴委員会（24日） 	九月はあっという間でした。残暑の中、平日は議会活動に、休日は各行事に参加し、気が付くと秋風が吹いていました。
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・小野桶川市長市政報告会（1日） ・北本地区衛生組合議会行政視察研修（3～4日） ・中丸保育園運動会（5日） ・広報広聴委員会（11日） ・議会報告会（12日） 	群馬県桐生市境野水処理センターと長野県安曇野市穂高クリーンセンターを視察、衛生組合の議員とも情報交換が出来ました。

様々な方々と交流させていただきました。ありがとうございました。

お知らせ

- ◆「夜間納税・相談窓口」が廃止されます。（令和2年1月～）
コンビニ納付などの多様な納付方法が普及し、「夜間納税・相談窓口」の利用者が激減していることから、納税機会の拡大を図るとした当初の目的が達成されたためです。
- ◆「北本市役所駅連絡所」が廃止されます。（令和2年4月～）
マイナンバーカードの普及により、諸証明をコンビニで取得する人が増加しており、当連絡所の利用者が減少し続けています。行政改革推進委員会において、廃止することが妥当であるという結論に至りました。今後、順次市ホームページや広報でご案内があるとのことです。